



いつも新しい流れがある 市川

かんたん解説

市川市の財政状況

平成30年度決算版

市川市 財政部 財政課



目次

● はじめに	・・・ P1
● 予算・決算の基礎知識	・・・ P2
● 平成30年度の決算は？	・・・ P3
● 歳入・歳出は増えているの？減っているの？	・・・ P4
● 歳入決算(一般会計)の内訳は？	・・・ P5
● 歳出決算(一般会計)の内訳は？	・・・ P6
● 家計簿に置き換えて考えてみましょう	・・・ P7
● 歳入はどのように変わってきているの？	・・・ P8
● 歳出はどのように変わってきているの？	・・・ P9
● 市の借金ってどうなってるの？	・・・ P10
● 市の貯金ってどうなってるの？	・・・ P11
● 財産と借金のバランスは？	・・・ P11
● 財政状況は良いの？悪いの？	・・・ P12
● 平成30年度は、どんな事業を行ったの？	・・・ P14
● おわりに	・・・ P14

はじめに

市の予算書・決算書などは、一般的に聞き慣れない用語や数字を多く使用していますので、少しわかりづらい点もあると思います。

そこで、この『かんたん解説 市川市の財政状況』では、平成30年度決算に基づいて、皆さんが納めた税金や国・県からの補助金などが、どのように使われたのか、わかりやすく説明していきます。できるだけ身近な表現で簡潔に示していきますので、詳しい内容を知りたい方は、予算書・決算書等をご覧ください。

皆さまが、少しでも市の財政状況について理解を深めていただければ幸いです。



予算・決算の基礎知識

Q. 予算って何？

4月から翌年3月までの1年間の市の収入を見積もり、その範囲で、何のためにどのくらいのお金を使うか計画したものです。



Q. 予算はどうやって決めるの？



市長が「当初予算」の案を作成し、市議会に提出します。
市議会で予算の内容を審議してもらい、議決を受けて予算が成立します。
ただし、年度途中で、事業費の過不足や、新たな事業を行う必要が生じた場合は、当初予算を補正する「補正予算」の案を作成して市議会に提出し、議決を受けています。

Q. 予算を使った後は？

計画した年度中に予算を執行した後、実際に収入したお金と、実際に支出したお金の結果である「決算」をまとめます。市の会計管理者が作成した決算書について、監査委員による審査を経て、市長が市議会へ提出し、認定を受けることとなります。

■ 会計の考え方

市では、福祉・教育・道路整備・ごみ処理など、数多くの事業を行っています。お金の出し入れを分かりやすくするため、特定の収入（国民健康保険税、下水道使用料など）がある事業は、帳簿を分けて管理しています。

一般会計	特別会計	公営企業会計
<p>市の基礎的な行政サービスを行うための会計です。</p> 	<p>特定の目的のための会計で、市川市には、以下の3つがあります。</p> <ul style="list-style-type: none">・国民健康保険特別会計・介護保険特別会計・後期高齢者医療特別会計 (平成30年度末現在)	<p>民間企業と同じように、事業で収益をあげて運営する会計で、市川市には、病院事業会計、下水道事業会計があります。 (平成30年度末現在)</p> 

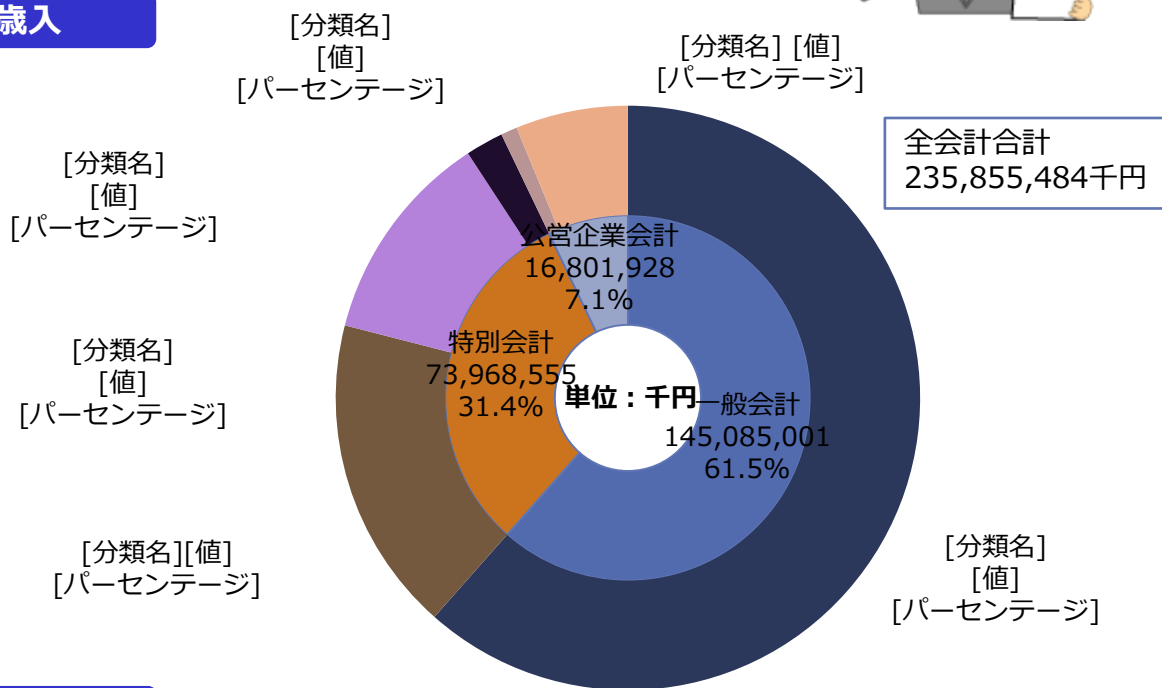


平成30年度の決算は？

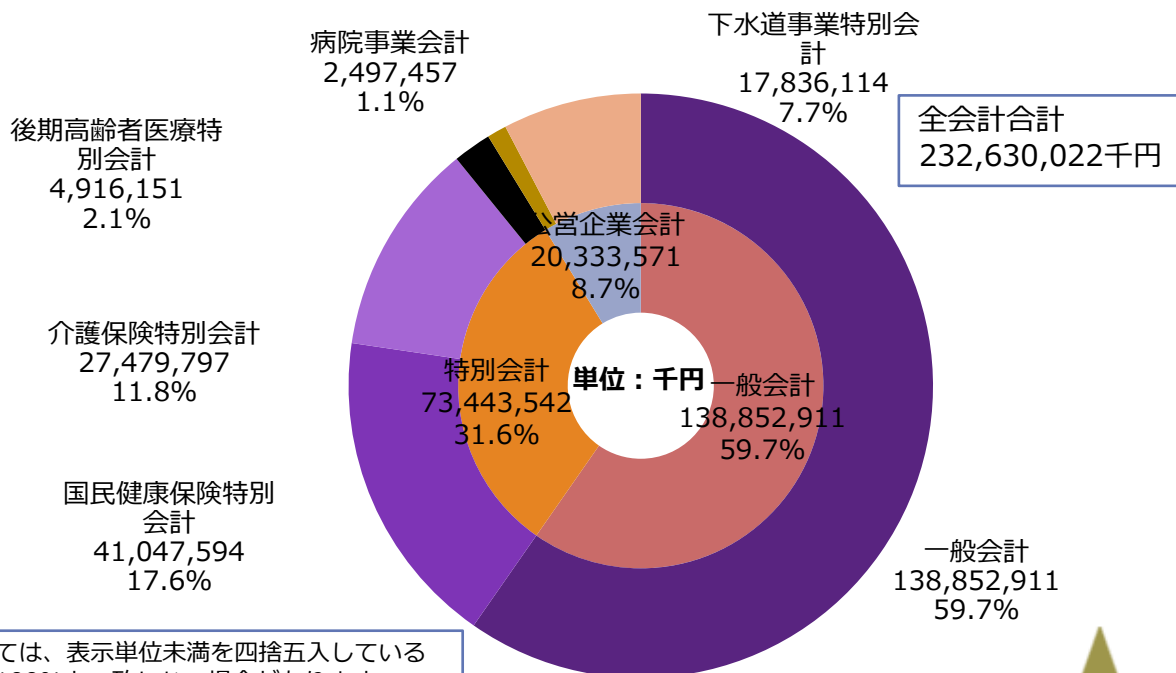
それでは、平成30年度中に、どのくらいの収入と支出があったのか、決算の内容を見ていきましょう。
各会計の歳入・歳出決算額は、以下のとおりです。



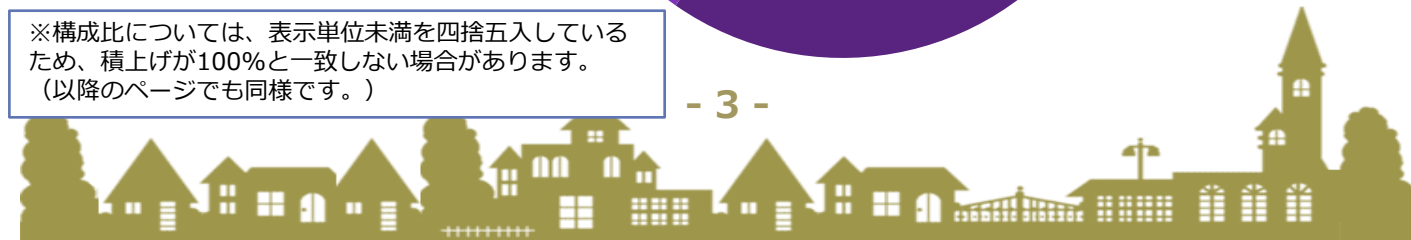
歳入



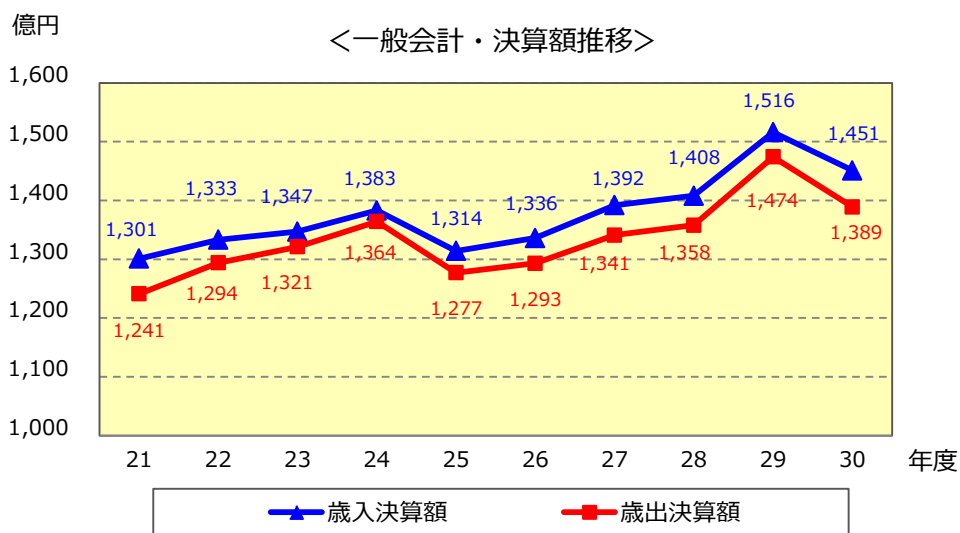
歳出



※構成比については、表示単位未満を四捨五入しているため、積上げが100%と一致しない場合があります。
(以降のページでも同様です。)



歳入・歳出は増えているの？減っているの？

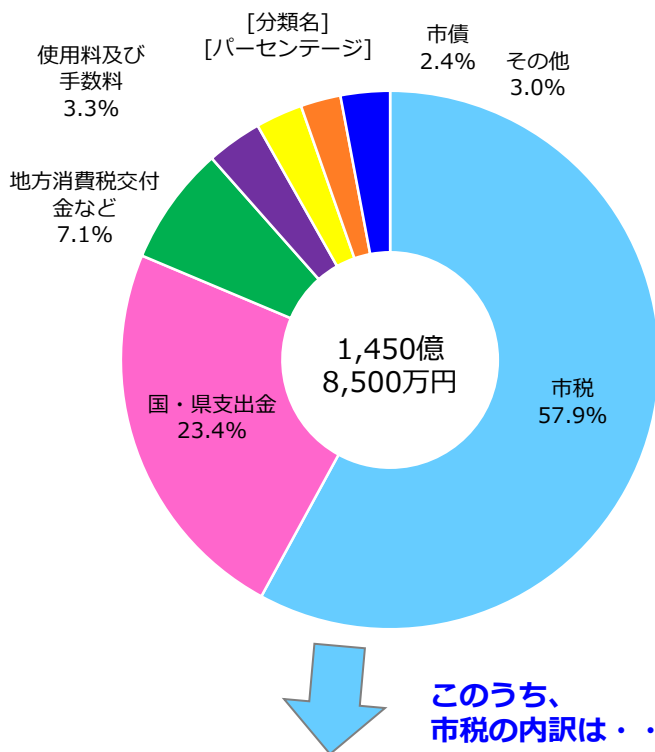


一般会計で見ると、25年度から右肩上がりが増え続け、29年度は新第2庁舎整備工事費の増加などにより、ピークを迎えましたが、30年度は大型事業が終了したことにより減少しています。



歳入決算（一般会計）の内訳は？

このページからは、一般会計を中心に見ていきます。
歳入には、皆さんが納めた税金や、国や県から交付される補助金などがあります。内訳は、以下のとおりです。

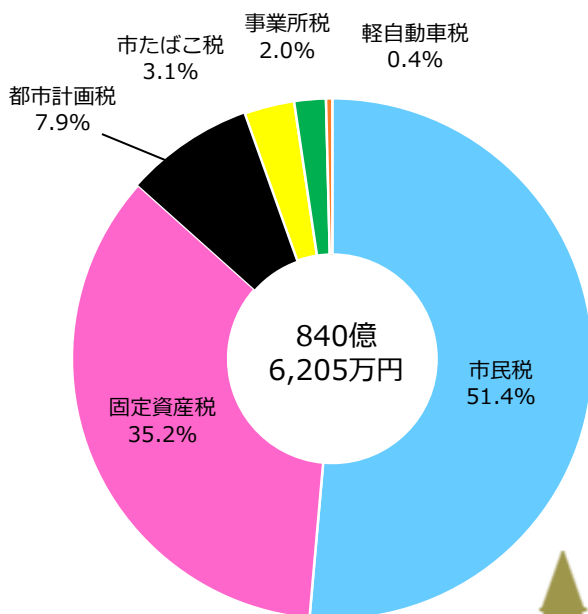


歳入 1,450億8,500万円

- **市税** **840億6,205万円**
皆さんが納めた税金
- **国・県支出金** **339億4,431万円**
市の事業に対し、国や県から交付されたお金
- **地方消費税交付金など** **103億6,007万円**
地方消費税など、皆さんが納めた国・県の税金の一部として、県から交付されたお金
- **使用料及び手数料** **48億3,839万円**
公民館の使用料や公立保育園の保育料、住民票の交付手数料など
- **財産収入・寄附金・繰入金・諸収入** **40億9,133万円**
市有地を売却して得たお金、寄附金、貯金を取り崩したお金など
- **市債** **34億9,220万円**
国や金融機関などから借りたお金
- **その他** **42億9,665万円**
前年度からの繰越金、私立保育園の保育料や施設の入所費用など特定の利益を受ける方が負担したお金

市税 840億6,205万円

- **市民税** **432億 914万円**
皆さんが納める「個人市民税」と、市内の会社などが納める「法人市民税」
- **固定資産税** **295億9,504万円**
市内に土地・家屋などを持っている人や会社が納める税金
- **都市計画税** **66億7,341万円**
市の市街化区域内に、土地・家屋を持っている人や会社が納める税金
- **市たばこ税** **26億 804万円**
たばこの卸売業者などから市内の小売店などに売り渡されたたばこに対してかかる税金
- **事業所税** **16億4,933万円**
都市環境の整備・改善のために、事業所が納める税金
- **軽自動車税** **3億2,709万円**
原動機付自転車・軽自動車などを持っている人や会社が納める税金

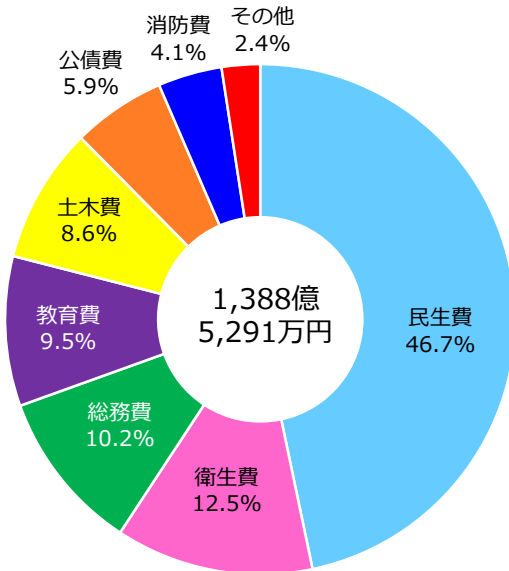


歳出決算（一般会計）の内訳は？

歳出については、何のために使ったか（目的別）、どのような用途に使ったか（性質別）に分けて、それぞれ見てみましょう。



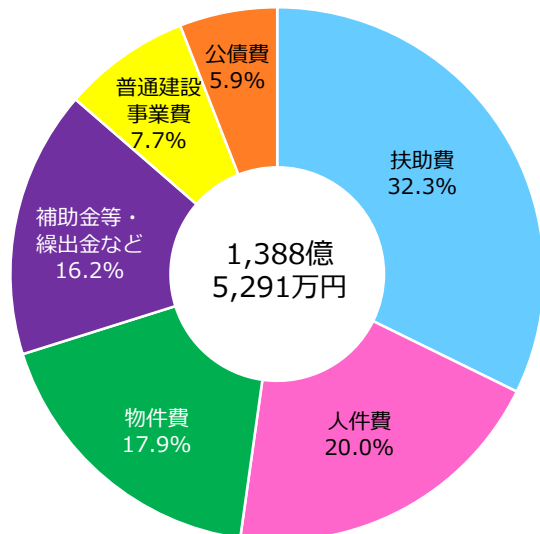
何のために使ったか（目的別）



- **民生費** **648億6,212万円**
高齢者や障がい者、児童などの福祉の費用
- **衛生費** **174億1,210万円**
ごみ処理やがん検診、予防接種などの費用
- **総務費** **142億3,032万円**
文化振興や防災対策、情報化推進などの費用
- **教育費** **131億7,825万円**
小・中学校、生涯学習振興などの費用
- **土木費** **119億4,365万円**
道路や河川、公園などの費用
- **公債費** **82億2,076万円**
国や金融機関から借りたお金の返済費用
- **消防費** **56億3,139万円**
消防や救急活動の費用
- **その他** **33億7,432万円**
商工業振興などの費用

どのような用途に使ったか（性質別）

- **扶助費** **447億9,313万円**
医療に関する経費や生活保護・児童手当の給付、私立保育園の運営費委託などにかかる費用
- **人件費** **277億1,195万円**
職員の給与や手当などを支払うための費用
- **物件費** **248億9,936万円**
電気料金や消耗品の購入費、委託料など
- **補助費等・繰出金など** **225億1,263万円**
各種団体に対する補助にかかる費用や特別会計の歳入を補うための費用など
- **普通建設事業費** **107億1,508万円**
道路や公園、学校など公共施設の建設や改修などにかかる費用
- **公債費** **82億2,076万円**
国や金融機関から借りたお金の返済費用



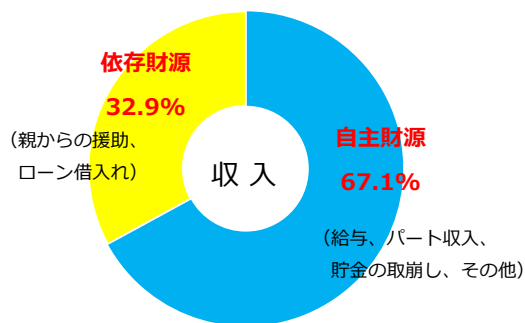
家計簿に置き換えて考えてみましょう

数字が大きすぎて、なかなかイメージしにくいので、市民一人あたりで計算し、家計簿に置き換えて考えてみましょう。

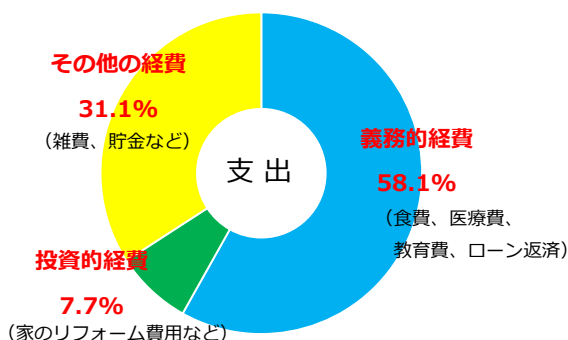
(市の人口：48万8,714人：平成31年3月31日現在・住民基本台帳人口)



収入		支出	
・給与 (市税)	172,007円	・食費 (人件費)	56,704円
・パート収入 (使用料・財産収入など)	14,715円	・医療費、教育費 (扶助費)	91,655円
・親からの援助 (国・県支出金・ 地方消費税交付金など)	90,655円	・光熱水費、通信費 (物件費)	66,676円
・ローン借入れ (市債)	7,146円	・ローン返済 (公債費)	16,820円
・貯金の取崩し (繰入金など)	65円	・家のリフォーム費用 (普通建設事業費)	21,925円
・その他 (繰越金など)	12,284円	・子どもへの仕送り (繰出金など)	22,234円
		・雑費 (家具の修繕費など)	5,419円
		・貯金 (積立金)	2,686円
合計	296,871円	合計	284,119円



自主財源とは、給与やパート収入など自らの稼ぎのことを言い、この比率が高いほど、収入基盤がしっかりしていると言えます。



義務的経費とは、食費や医療費、ローン返済など、必ず支払わなければならない、また、節減が難しい経費のことを言い、これが大きな割合を占めています。



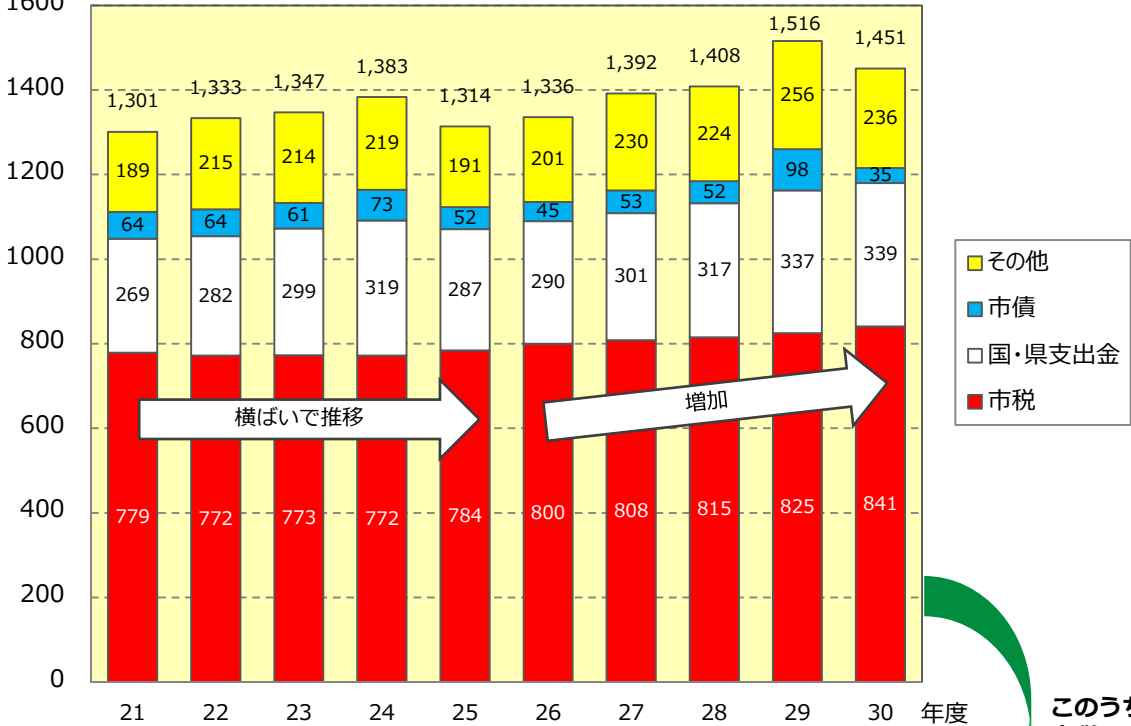
歳入はどのように変わってきているの？

歳入の総額は国・県支出金の増に伴い、概ね増加傾向にあります。
 また、歳入の中心である市税収入の額は、景気の低迷などにより横ばいで推移してきましたが、平成25年度以降は、国の経済対策などの効果により増加傾向にあります。



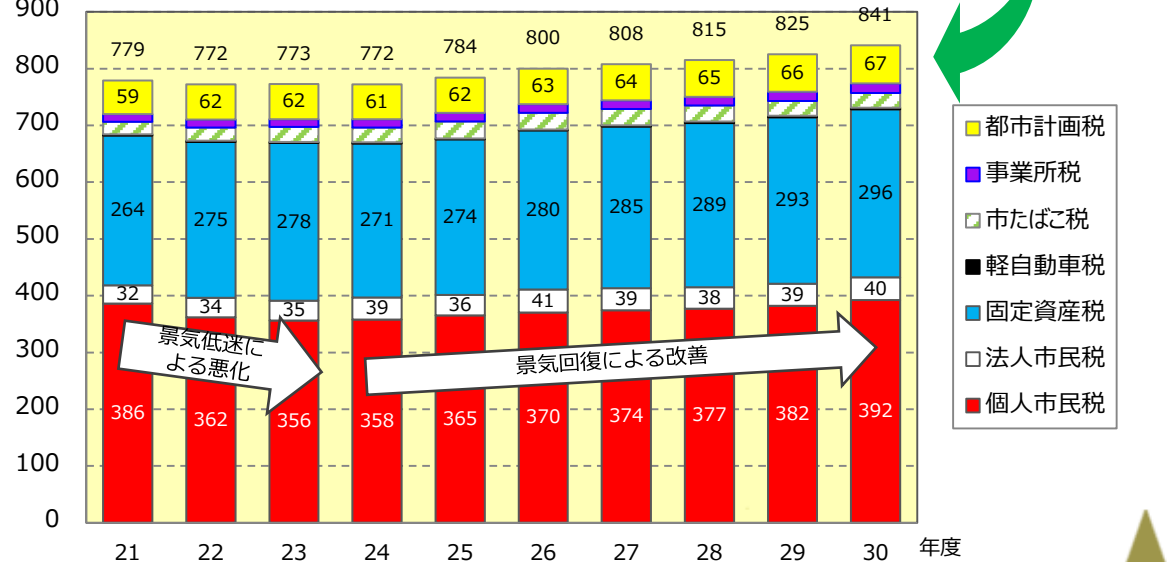
億円

歳入の推移



億円

市税内訳の推移



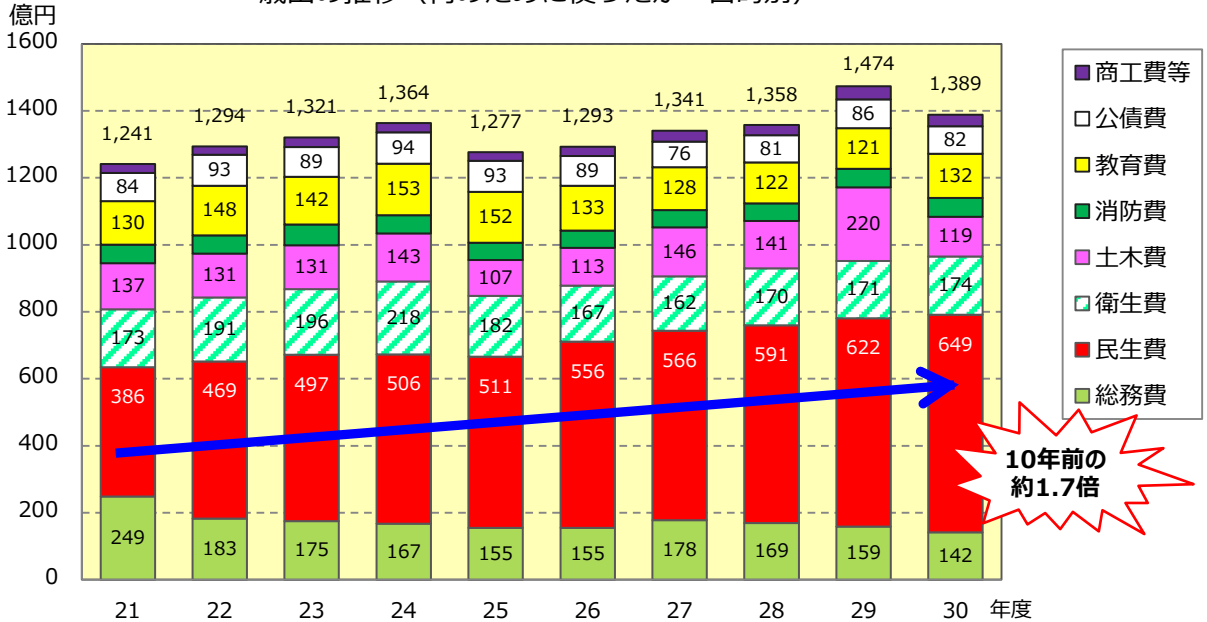
このうち、市税の内訳は…

歳出はどのように変わってきているの？

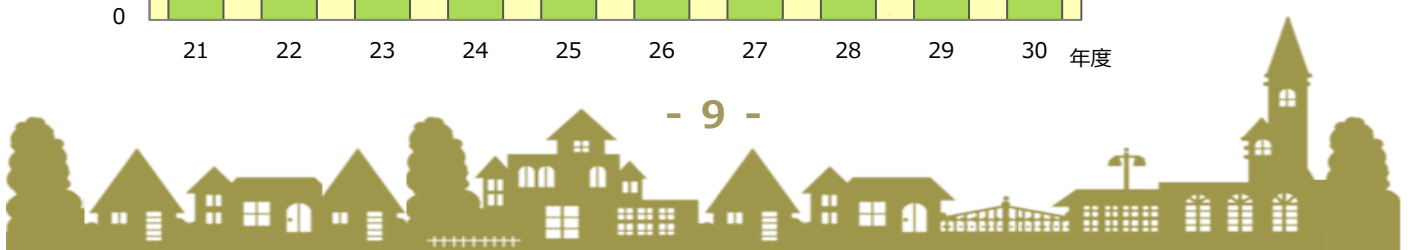
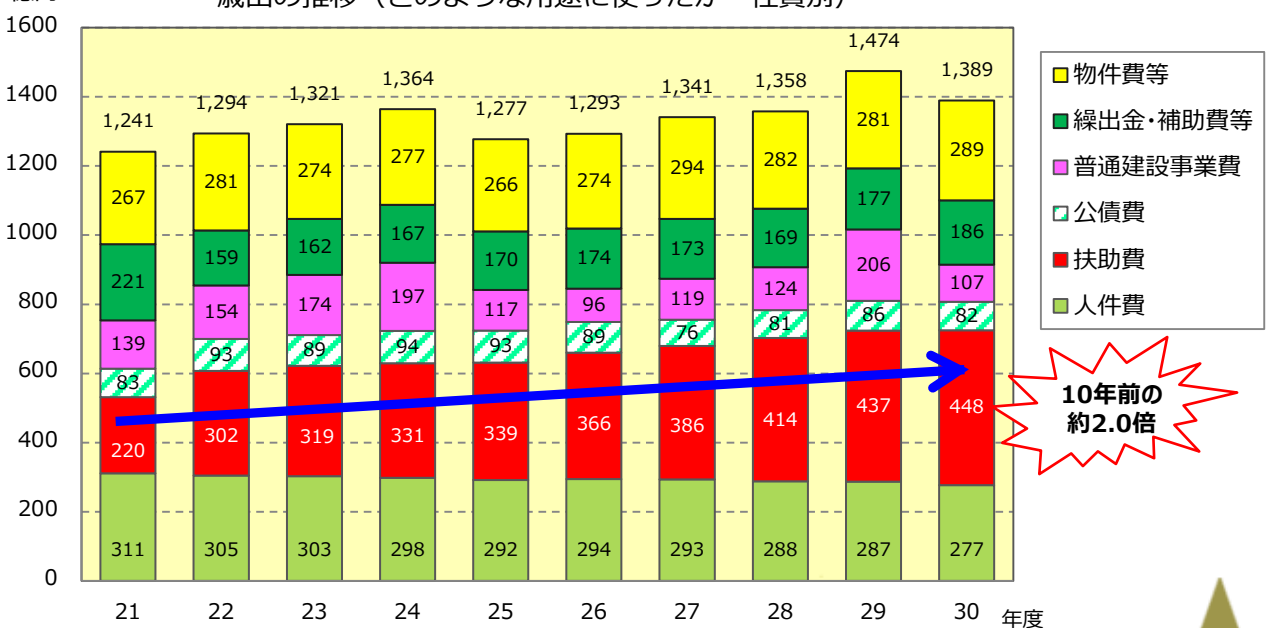
歳出の目的別で見ると、民生費は、10年前の約1.7倍に増加しています。これは、性質別における扶助費（生活保護・児童手当の給付、私立保育園の運営委託などにかかるお金）が、10年前の約2.2倍に増加していることが主な要因です。扶助費は、今後も増え続けると見込んでおり、削減も難しいため、地方消費税の引き上げや、他の経費の削減により賄っていくこととなります。



歳出の推移（何のために使ったか・目的別）



歳出の推移（どのような用途に使ったか・性質別）



市の借金ってどうなってるの？

市は、建設事業費を賄うため、市債を発行（借金）しています。

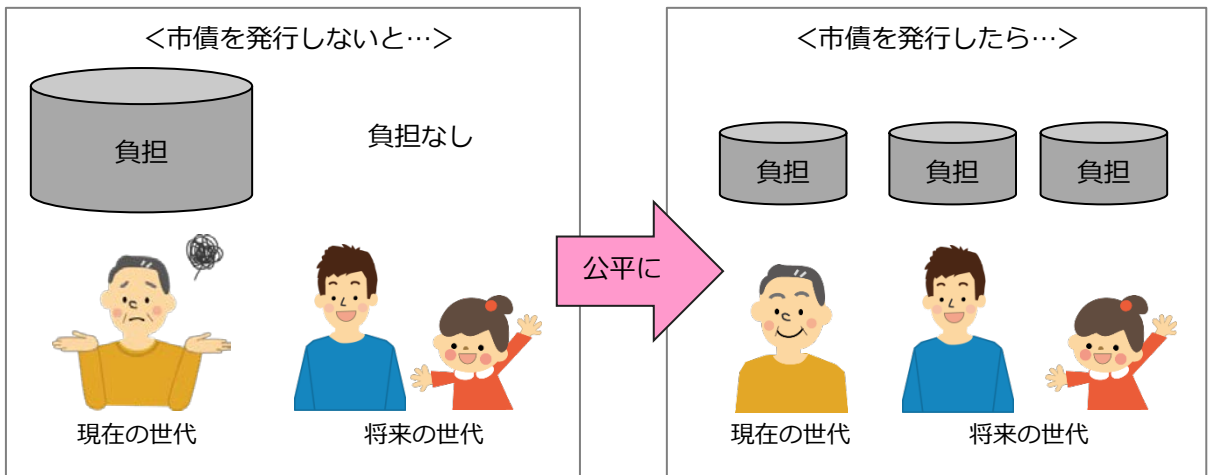
Q. なぜ借金をしているの？

A. 建設費用の支払いを平準化するためです。

例えば、災害復旧や大規模な建設事業を行うには、多額の費用が必要です。その年度の収入だけで支払おうとすると、他の事業に大きな影響が出てしまうため、支払いを平準化することが市債発行の役割の一つです。

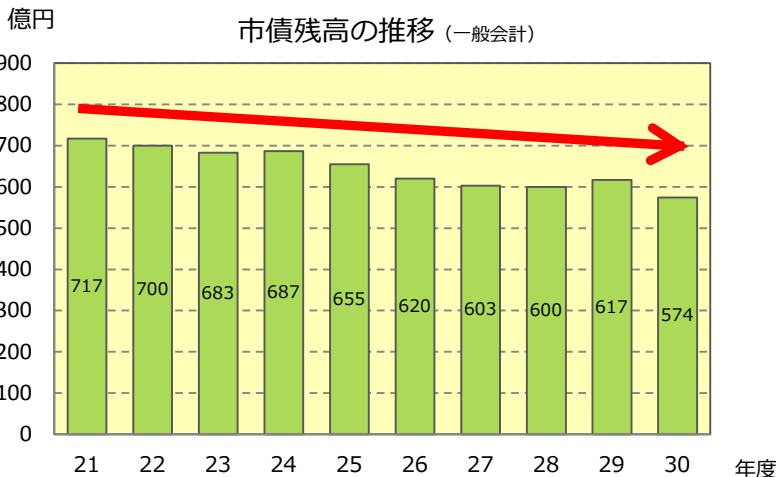
A. 世代間の負担の公平性を確保するためです。

例えば、道路や公園、学校などは、長期間にわたり使用していくものです。施設を使用する世代がそれぞれ費用を分担することが、市債発行のもう一つの役割です。



Q. 借金返済の状況は？

A. 市債残高は減少傾向にあり、着実に返済を進めてきています。一方で、30年度は庁舎整備事業の進捗などにより、市債残高は増加となりました。



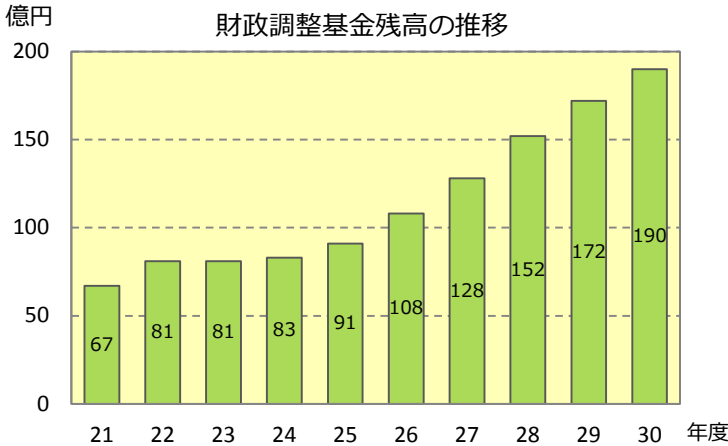
Q. 一人あたりの残高は？

A. 117,385円です。
10年前の21年度と比べると29,240円（約20%）減少しました。



市の貯金ってどうなってるの？

市は特定の目的のために資金を積み立てたり、定額の資金を運用するために、貯金をしています。
これを「基金」と呼び、市川市には現在、12種類の基金があります。



12種類ある基金の中で最も重要なのは「財政調整基金」で、年度間の財源のバランスを調整するための基金です。

災害復旧のために緊急的な支出が必要になったり、経済事情の変動で歳入が不足した場合や、大規模事業により、他の年度よりも極端に多額の経費が必要となった場合などに活用しています。

財産と借金のバランスは？

一般の家庭と同じように、市も現金や土地、建物などの資産を有しています。
これを表した、市の貸借対照表（企業会計に準じた財務書類）を見てみましょう。
左側が今まで形成してきた「資産」で、右側がその資産を形成するための財源についての世代間負担の状況を表しています。

貸借対照表（平成31年3月31日現在、連結会計ベース）※連結会計とは、全会計に関係団体を連結させたもの

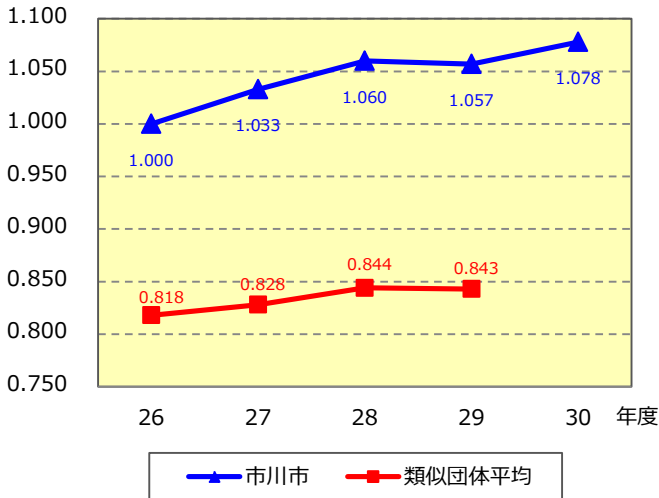
資 産	負 債	
<p>学校</p> <p>道路</p> <p>公園</p> <p>市役所</p> <p>現金</p> <p style="color: red; font-weight: bold;">約1兆1,236億円</p>	<p>これから返済しなければ ならないローンなど</p> <p style="color: blue; font-weight: bold;">約1,856億円</p>	
	<th style="background-color: #008000; color: white; text-align: center;">純 資 産</th>	純 資 産
	<p>これまで市民の皆さんが 負担し、既に支払いを 済ませた正味の資産</p> <p style="color: green; font-weight: bold;">約9,379億円</p> <p style="color: green;">前年度と比べ、約227億円減となりました。</p>	

財政状況は良いの？悪いの？

類似団体との比較のため、市の財政状況を、財政指標と呼ばれる数値を使って見てみましょう。

(1) 財政力指数

※財政力指数は、通常3カ年平均値を用いますが、ここでは各年度の差異をよりはっきり示すため、単年度の値を用いています。



「財政力指数」とは・・・

$$\frac{\text{年収 (給与等)}}{\text{一般家庭の標準的な年間支出 (保育費・介護費・借金返済等)}}$$

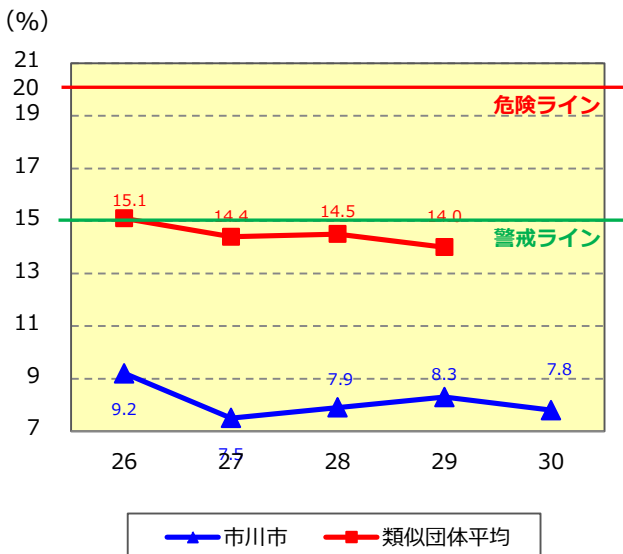
値が大きいほど、収入に余裕がある家庭と言えます。単年度の値が1を下回ると、収支の差額を親（国）から補てん（普通交付税）してもらうこととなります。なお、千葉県内で1を超える団体（いわゆる不交付団体）は54市町村中7市に止まります。



「類似団体」とは・・・

総務省が人口と産業構造の2つの要素の組み合わせにより各団体を分類し、その結果、同類に分類された団体群のことです。

(2) 公債費負担比率



「公債費負担比率」とは・・・

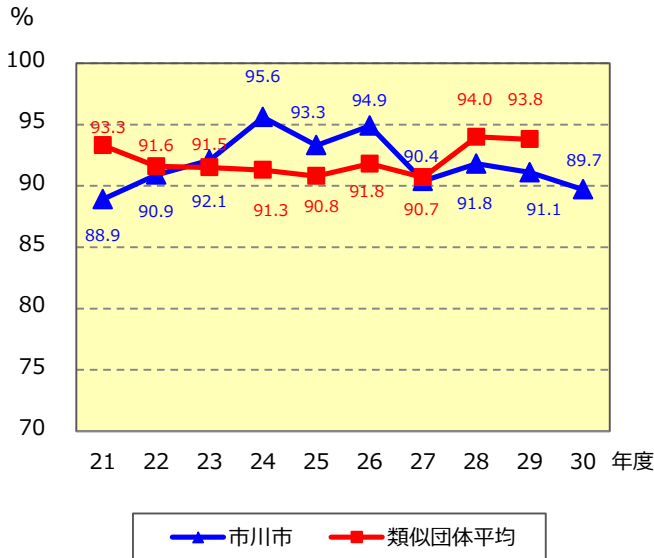
$$\frac{\text{ローン返済額}}{\text{年収 (給与等)}} \times 100 (\%)$$

比率が高いほど、ローン返済に苦しんでいることとなります。本市の比率は、類似団体平均をはるかに下回っています。



「経常収支比率」とは・・・

(3) 経常収支比率



毎年決まって支払わなければならない生活費
(医療費・食費・ローン返済等)

毎年決まって入る
使い道が自由な収入
(給与・パート収入等)

×100
(%)

比率が高いほど、自由に使えるお金が少なく、余裕がないこととなります。ここ数年は低下の傾向ではあるものの、高い比率で推移しており、収入の使い道が硬直化していくことが危惧されます。



(4) 健全化判断比率

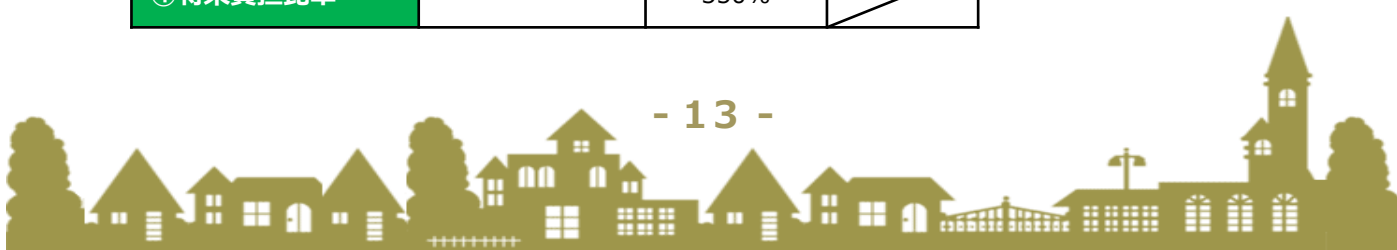
健全化判断比率とは・・・

自治体の財政破綻の前兆を早期に把握し対策を立てることを目的に、平成19年に「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が定められました。一般会計（自分の世帯）の状況だけでなく、特別会計など（影響を及ぼし合う子どもの世帯）を含めた状況を見るもので、次の4つの指標があります。

- ① 実質赤字比率 : 自分の世帯の年収に占める赤字の割合
- ② 連結実質赤字比率 : 自分の世帯の年収に占める赤字（子どもの世帯を含む）の割合
- ③ 実質公債費比率 : 自分の世帯の年収に占める借金返済額の割合
- ④ 将来負担比率 : 年収に対する借金などの負債総額の割合

	市川市 (30年度決算)	イエロー カード 基準	レッド カード 基準
①実質赤字比率	- (赤字なし)	11.25%	20%
②連結実質赤字比率	- (赤字なし)	16.25%	30%
③実質公債費比率	1.3%	25%	35%
④将来負担比率	-	350%	

市川市は、
いずれも
健全な状態と
言えます。



平成30年度は、どんな事業を行ったの？

例えば・・・

民生費

・ 保育園の整備・運営	113億9,909万円
・ こどもの医療費の一部助成	13億8,569万円
・ 保育士の確保対策	1億7,271万円



衛生費

・ 次期クリーンセンター建設に向けた準備	13億2,053万円
・ 健康診断の実施	12億9,201万円
・ 妊婦・子育て窓口相談	1,741万円

総務費

・ スポーツ施設の改修	1億8,914万円
・ 行徳ふれあい伝承館の整備・運営	5,626万円
・ 東京オリンピック・パラリンピックに向けた取組み	1,310万円

教育費

・ 放課後保育クラブの運営	14億 868万円
・ 塩浜学園の整備	13億7,452万円
・ 小・中学校トイレの改修	1億 313万円

土木費

・ 都市計画道路などの整備	10億8,736万円
・ 新庁舎の整備	5億5,882万円
・ ふたかけ柵きよ歩道の改修・整備	1億3,281万円



おわりに

これまでお話ししてきたとおり、現在、市川市の財政状況は健全な状態ではありますが、社会保障に関係する費用や、老朽化してきた公共施設への対応など、今後、更に歳出が増加することが見込まれます。

そのため、事業の優先度・緊急性などを踏まえながら、市民の皆さまのニーズにお応えするため、事業を進めてまいりますので、ご理解ご協力をいただきますよう、お願いいたします。

令和元年11月 市川市 財政部 財政課

